

2026年2月～3月

行事案内

一般社団法人 監査懇話会

行事内容について 各行事の詳細内容につきましては、ホームページ掲載の詳細版をご覧ください。

事務局 〒113-0033 東京都文京区本郷2-28-1 SKビル2階

TEL 03-5684-3323 FAX 03-5684-3306 受付時間 10時～16時

Eメール info@kansakonwakai.com

ホームページ <https://kansakonwakai.com/>

★事務局不在の場合がございます。おいでになる際は、事前に電話等でご確認をお願いいたします。

2 月					3 月				
①	日				①	日			
2	月	監査技術ゼミ			2	月	画友会		
3	火	監査実務研究会			3	火			
4	水	スタディグループ分科会 (WG3)		句遊会	4	水	句遊会		
5	木	講演会			5	木	監査実務研究会		
6	金	棋友会			6	金	講演会		
⑦	土	合宿	画友会	江戸文化研究会	⑦	土			
⑧	日				⑧	日			
9	月	会報委員会			9	月	会報委員会	監査基礎講座	
10	火	監査セミナー			10	火	エッセイクラブ		
⑪	水	建国記念日			11	水	研修見学会		
12	木	声友会			12	木	声友会		
13	金				13	金	スタディグループ分科会	写友会	
⑭	土				⑭	土			
⑮	日				⑮	日			
16	月	会報委員会			16	月	会報委員会		
17	火				17	火	監査セミナー		
18	水				18	水			
19	木	理事会	スタディグループ分科会 (WG7)		19	木	理事会		
20	金	監査基礎講座	楽友会		⑳	金	春分の日	楽友会	
㉑	土	楽器演奏同好会			㉑	土	江戸文化研究会		
㉒	日				㉒	日	楽器演奏同好会		
㉓	月	天皇誕生日			23	月	監査技術ゼミ		
24	火	棋友会			24	火	会計基礎講座	棋友会	
25	水				25	水			
26	木	会計基礎講座			26	木	ゴルフ会		
27	金				27	金			
⑳	土				㉘	土	ウォーキング同好会		
※1/27(火)時点の予定です。					㉙	日			
					30	月	写友会 (撮影会)		
					31	火			

2 月 行 事

第 152 回 監査技術ゼミ

- 日 時 2 月 2 日 (月) 14 時 00 時 ~ 16 時 45 分
- 演 題 Beyond SDGs=SWGs (Sustainable Well-being Goals) に向けて
- 講 師 MS & AD インターリスク総研 主席コンサルタント 森本 真弘氏
- 内 容
1. グローバルの潮流
 2. 国内の潮流
 3. 国内企業の動き
 - (1) ウェルビーイング経営
 - (2) 隣接概念・キーワード
 - (3) SWGs 宣言
 4. ウェルビーイングを高める取組み・意識すべきポイント
 5. Beyond GDP・Beyond SDGs → SWGs に向けて (予想される今後の動き)
- 開催形式 会場とオンライン (Zoom) 併用
- 場 所 文京シビックセンター 5 階 区民会議室 A
- 申 込 終了いたしました。

【講師略歴】

- 1990 年 一橋大学法学部卒業
- 1990 年 住友海上火災保険 (現・三井住友海上火災保険) 株式会社に入社
- 2007 年 三井住友海上 傷害長期保険部・長期医療チーム長 (同部・企画管理チーム長、同部・団体傷害チーム長を歴任)
- 2017 年 インターリスク総研 (現・MS & AD インターリスク総研) 株式会社 健康・医療サービス開発室長
- 2021 年 同・リスクマネジメント第 4 部 部長 1990 早稲田大学法学部卒業
- 2023 年 同・リスクコンサルティング本部企画室 部長

【主な実績】

- ウェルビーイング経営・健康経営に取り組む企業、ヘルスケアサービス事業者向けの講演・アドバイス
- 一般社団法人社会的健康戦略研究所理事・設立メンバー (「Well-Being 愛媛」にも発足時から関与)
- 日経 Well-Being Initiative にも MS&AD グループを代表して参加
- 健康マスター (エキスパート)
- 健康経営エキスパートアドバイザー

【著作物等】

- 「腰痛に関する教育的動画の制作とオフィスワーカーにおける恐怖回避思考の変化」第 14 回日本運動器疼痛学会
- 「Proposal of a Comprehensive and Multi-component Approach to Promote Physical Activity Among Japanese Office Workers: A Qualitative Focus Group Interview Study (オフィス労働者の身体活動量を高めるための包括的・多要素プログラムの提案: フォーカス・グループ・インタビューによる質的研究)」International Journal of Environmental Research and Public Health
- 「デジタルヘルスの最新動向 2023 (インプレス総合研究所) 健康から Well-Being へー深化する健康経営を考察ー」毎日新聞 (2023 年 10 月 12 日) / 「『健康経営』の意味、捉え直しを」
- 「ファイナンシャル・ウェルビーイング入門講座」テキスト校閲 (金融財政事情研究所)
- 「よくわかるウェルビーイング&ファイナンシャル・ウェルビーイング」コラム (ウェルビーイング学会ファイナンシャル・ウェルビーイング分科会編)

第 304 回 監査実務研究会

日 時 2月3日(火) 14時～16時30分
テーマ 監査等委員設置会社の組織・運営に関する留意事項
問題提起者 松井証券(株) 取締役監査等委員 高橋 武文氏
コーディネーター アストマックス(株) 監査役 久武 昌人氏
コメンテーター 当会特別顧問、獨協大学法学部教授 高橋 均氏
開催形式 会場とオンライン(ZOOM) 併用
場 所 文京シビックセンター5階 区民会議室A
申 込 終了いたしました。

監査等委員会設置会社への移行検討や、監査等委員としての経験のある当会会員との意見交換の内容を踏まえ、監査等委員会の組織・運営上の留意事項につき問題提起を行います。

監査等委員会設置会社の制度導入から10年が経過する中、上場企業で監査等委員会設置会社を採用する企業が急速に増えています。この動きは、一般にガバナンス強化との関係で語られることが多いですが、組織・運営の在り方に対する考慮を欠いた場合にはガバナンス機能の劣化を招くおそれもあり、体制構築には一定の注意を払う必要があると考えています。問題提起と併せ、当会の監査等委員(会)職務確認書の在り方について私見を述べたいと思います。

第127回 スタディグループ分科会

日 時 2月4日(水) 14時～16時30分
テーマ IPO 準備会社における監査役の役割

新規上場(IPO)からわずか数カ月で不正、不祥事が発覚する事案が後を絶たない。IPO 実現までには証券会社、監査法人、証券取引所の厳しい審査をクリアしたはずが、なぜこのような事態が生じるのか。所有と経営が一体化した私企業から、パブリックカンパニーへと変貌させる過程で就任する監査役は、より広い役割を担う必要があるのではないか。IPO 準備会社特有の事象や、過去の不正・不祥事事例も踏まえ、IPO 準備会社の監査役の役割について検討した。

発表者 エナジー・ソリューションズ(株) 常勤監査役 小松崎 正人氏
王子木材緑化(株) 常勤監査役 深谷 和章氏
(株)KiteRa 常勤監査役 山田 ひろみ氏
元 JFE ライフ(株) 監査役 早川 寛氏
(株)ピカパカ 常勤監査役 室 雅章氏
(株)ロジック・アンド・デザイン 常勤監査役 広川 好正氏

* 終了後、ささやかな懇親会を会場近くで予定しておりますので、ご都合のつく方はご参加下さい。

開催形式 会場とオンライン(Zoom)の併用
場 所 文京シビックセンター5階 区民会議室A
申 込 終了いたしました。

第830回 講演会

日 時 2月5日(木) 14時～16時

演 題 中国・習近平の政治家像と国家運営、対外政策の要点～3期途中までの総括

1990年代以降、中国は急速な経済成長によって国力を大きく伸長させ、今日の国際社会において大きな存在感を示しています。第二次トランプ政権成立後の米国と中国との関税交渉のゆくえは、グローバル経済の先行きに大きな影響を与えるでしょう。日中関係をみれば、高市早苗首相のいわゆる台湾有事に関連した発言をきっかけに、両国関係は緊張を高めています(2025年12月10日時点)。

中国内部の状況をみれば、2012年に中国の最高指導者の地位に就いた習近平氏は、個人集権の推進と権力闘争の勝利を経て、現在では、中国の政治・経済・外交・軍事などのあらゆる政策分野において大きな影響力を行使しています。一方で、住宅市場の低迷、若年層の就職難など、中国経済の将来きには不安要素も多く指摘されています。

中国をめぐるこうした内外状況について、本講演では、習近平の政治認識とリーダーシップの特徴、国政運営の基本方針などに焦点を当て、拙著『習近平研究：支配体制と指導者の実像』(東京大学出版会 2025年 第37回アジア太平洋章大賞)のエッセンスを解説します。

あわせて、最近の習氏の権力動向や台湾問題の見通しなどにも言及したいと思います。

講 師 大東文化大学 東洋研究所教授 鈴木 隆氏

開催形式 会場にて聴講(リアル)と、オンライン配信(Zoom)の併用

※変更の場合は、メールマガジンとホームページでお知らせいたします。

場 所 日比谷図書文化館 地下1階 日比谷コンベンションホール(大ホール) ※地図→最終ページ

参加申込 ① 会場にて聴講

⇒事前申込不要、会場受付にて記帳の際の筆記用具を、各自ご持参ください。

② オンライン(Zoom)での聴講

⇒終了いたしました。

【講師略歴】

慶應義塾大学法学部政治学科卒業 慶應義塾大学大学院法学研究科政治学専攻博士課程中退。博士(法学)。日本国際問題研究所研究員、愛知県立大学外国語学部准教授などを経て2023年より現職。この間、ロシア国立サントペテルブルグ大学訪問研究員などを歴任。

【著書/共著】

<著書>『中国共産党の支配と権力』(慶應義塾大学出版会 2012年 日本貿易振興機構アジア経済研究所より第34回発展途上国研究奨励賞受賞)『習近平研究：支配体制と指導者の実像』(東京大学出版会 2025年 第37回アジア太平洋章大賞受賞)

<共著>『ユーラシアの自画像』(PHP研究所 2023年)『習近平の中国』(東京大学出版会 2022年)『アジアの平和とガバナンス』(有信堂高文社 2022年)『ようこそ中華世界へ』(昭和堂 2022年)ほか多数。

鈴木先生のご意向により、後日のYouTube配信は行いません。

ぜひ当日、会場またはオンラインにてご聴講ください。

今後の講演会の予定

日 付	講 師	演 題	分 野
2月5日 木	鈴木隆氏 (大東文化大学教授)	中国と習近平の政治家像と国家運営、対外政策の要点 ～3期途中までの総括	国際問題
3月6日 金	沈揆先(シムギュソン)氏 (元東亜日報論説室長)	強制動員被害者(徴用工)問題は解決可能か?	国際問題
4月1日 水	本郷和人氏 (東大教授)	来年の大河ドラマの豊臣秀長をテーマ(仮)	歴史
5月26日 火	加藤陽子氏 (東大大学院教授)	「それでも日本人は戦争を選んだ」に関連して(仮)	その他/社会
6月22日 月	施光恒氏 (九州大学教授)	失われた30年からいかに脱却すべきか ～グローバル化から国際化へ～(仮)	政治・外交
7月8日 水	倉重篤郎氏 (元毎日論説委員長)	政局関係(仮)	政治・外交

※ 欄外○のある講演については、同伴者の参加が可。

※ 4月1日は、講師参加の懇親会を予定。5月の開催日は総会と同一日。

第389回 監査セミナー

- 日 時 2月10日(火) 14時～16時30分
- 演 題 企業不祥事からコーポレートガバナンス、コンプライアンス、リスクマネジメント、
危機管理を考える ～実務の視点から～
- 講 師 国広総合法律事務所パートナー 弁護士 五味 祐子氏
- セミナー骨子 企業存続の危機に直面する不祥事、ビジネスの継続や社会に大きな影響を与える不祥事が相次いでいる。パワハラや収益偏重の経営方針による不祥事、経営層、幹部によるセクハラ、業界慣行やビジネス構造に内在していたリスクの顕在化、「ビジネスと人権」にかかわるリスクの顕在化による事案もある。これらの事案からは、ガバナンス、コンプライアンス、リスクマネジメント、危機管理における多くの課題が浮かび上がり、多くの示唆や学びが得られる。
- 本セミナーでは、最近の事案をもとに、ガバナンス、コンプライアンス、リスクマネジメント、有事における危機管理上の課題を多面的に考察し、監査役等に求められる視点、役割をおさえ、どのように行動すべきかについて検討する。(五味祐子先生コメント)
- 開催形式 会場にて聴講(リアル)とオンライン配信(Zoom)の併用
- 場 所 日比谷図書文化館 地下1階 日比谷コンベンションホール(大ホール) ※地図→最終ページ
- 参加申込 ① 従来通り、会場にて聴講
⇒事前申込は不要。会場受付にて記帳の際の筆記用具を、各自ご持参ください。
- ② オンライン(Zoom)での聴講
⇒2月3日(火)までに下記のいずれかの方法でお申込みください。
- a) ホームページの「イベント申し込み」>「カレンダー」から2月のイベントの第389回監査セミナーオンライン開催(青色表示)を開き、「参加申込」をクリックしていただき、お申込みください。
- こちらで申し込まれた方はホームページのマイページにZoomのURLが表示されます。

b) メールでのお申し込みの場合は、下記 1～5 記入のメールをお送りください。

メール  info@kansakonwakai.com

後日 Zoom のミーティング ID とパスコードをご連絡いたします。

1. 会員・会友の区分：
2. お名前：
3. 会社名(会友の方は元〇△□で記載)：
4. メールアドレス：
5. 連絡先：

※「5. 連絡先」は、オンライン聴講に関して緊急のご連絡をする場合があります。

聴講中に連絡が取れる電話番号（携帯電話等）を記載してください。

※オンライン聴講の皆様には、以下の 4 点をお願いしております。

1. 「録画・録音」は、禁止
2. 聴講中は、氏名をフルネーム・漢字で表示
3. ビデオ・オフ、かつマイク・ミュート
4. 質問は、チャット機能で質問・メッセージを入力
(司会が指名し、ミュートを解除後にご発言をお願いします)

※Zoom 配信の定員 99 名を超えた場合、ご参加いただけませんので、ご容赦願います。

【講師略歴】

弁護士（国広総合法律事務所パートナー）。上智大学法学部科卒、99 年弁護士登録。企業法務全般を取り扱うほか、会社法/コーポレートガバナンス、リスクマネジメント（内部統制、コンプライアンス、内部通報制度）、不正調査、危機管理、ハラスメント対策に専門性がある。消費者庁設置の「公益通報者保護法に基づく指針等に関する検討会」の委員、経済産業省設置の産業構造審議会・知的財産部会・不正競争防止小委員会・外国公務員贈賄に関するワーキンググループの委員、金融機能審査会委員等を務める。複数上場企業の社外取締役。

【著書】

『なぜ、企業不祥事はなくなるのか』（共著、日本経済新聞出版社）、『コンプライアンスのための内部通報制度』（共著、日本経済新聞出版社）、『内部統制とは、こういうことだったのか』（共著、日本経済新聞出版社）
『海外贈収賄防止 コンプライアンスプログラムの作り方[改訂版]』（共著、第一法規）
『海外贈賄危機管理の実務』（海外贈賄防止委員会、中央経済社）

セミナー後、懇親会を開催予定です。
是非会場参加をいただきたくお願いします。

第 128 回 スタディグループ分科会

日 時 2 月 1 9 日（木）1 4 時～1 6 時 3 0 分

テーマ 監査役選任基準の導入に向けた考察

昨年の発表内容をベースに、監査役等はどうようなプロセスで選任されるのか、独立性の外形面と実質面の両面で判断の必要性、専門的知識はどの程度持っていればいいのか、監査役等への適性はどのようなモノサシで判断するのか・・・実際に監査役選任基準の導入を試みようとする際に直面するであろう課題の議論を行った。また、その議論を踏まえた、事例づくりのチャレンジの一端も紹介する。

- 発表者 (株)オハラ 監査役 原田 洋宏氏
 ペルノックス(株) 監査役 安藤 紀芳氏
 ビジネスエンジニアリング(株) 常勤監査等委員 大塚 博文氏
 元(株)OptoComb 監査役 中井 淳夫氏
 オリンパスメディカルシステムズ(株) 監査役 奈良 昭彦氏
 アストマックス(株) 監査役 久武 昌人氏
 (株)Re-grit Partners 水戸 貴之氏 (特別聴講B定期)
 元(株)ミスミグループ本社 監査役 宮本 博史氏
 王子木材緑化(株) 監査役 深谷 和章氏
- 開催形式 会場とオンライン(Zoom)の併用
- 場 所 文京シビックセンター5階 区民会議室A
- 申 込 a) 会場参加、オンライン参加ともに事前登録制で「ホームページのイベント申込み」からお申込みください。資料はこちらにアップロードしますので、各自で入手してください。
 なお、オンラインで参加される方には、ホームページのマイページに Zoom の URL が表示されます。
- b) メールで申し込みの場合は、必要事項を記入の上 2月16日(月)までに
 スタディグループ分科会 深谷宛メールでお申し込みください。


深谷 

(↑事務局までお問い合わせください)

～必要事項～

1. 会員・会友の区分：	4. メールアドレス：
2. お名前：	5. 連絡先(携帯等)：
3. 所属(した)会社名：	6. 参加希望方式:会場 or オンライン(Zoom)
オンライン参加の方には後日ZoomのURL、ID、パスコードをご連絡しますので、当日接続をお願いいたします。	

第8回 監査基礎講座

- 日 時 2月20日(金) 14時～16時45分
- テーマ 監査役監査の方法
- 発表者 キオクシアホールディングス(株) 常勤監査役、当会理事 森田 功氏
- 開催形式 会場とオンライン(Zoom)の併用(予定)
- 場 所 文京シビックセンター5階 区民会議室A
- 申 込 会場参加、オンライン参加ともに、事前登録制で、ホームページのイベント申込みからお申し込みください。
 お問い合わせ、マイページ利用が難しい方等の参加申込みは、運営委員長の森田宛メールでお願いいたします。
- 森田 功 
- (↑事務局までお問い合わせください)

◆ 森田講師からのコメント

終盤の監査基礎講座は、1月「期中監査の実行」、2月、「監査役監査の方法」、3月「期末監査の実行」・

監査報告書の作成」と進んでいきます。「監査役監査の方法」といっても、その内容は幅広く、一律に具体的に定義することは難しく、重要なことは、各監査役が基本を押さえたうえで、会社のあり様等を踏まえて、特に重点を置く項目に対するアプローチを具体的に定めることが必要になると考えています。そこで、まずは、全体を総括したうえで、監査を進めるうえで、重要ないくつかのテーマに関して、事例をお話しした後で、グループディスカッションを行います。参加者の皆様との対話内容が、皆様が自社で監査を進めるうえでの参考になればありがたいと考えています。

◆ 運営事務局より

(1) スタディグループ分科会からのお知らせ

監査懇話会の監査部会では、皆様の基礎講座の次のステップとして、監査役としての研鑽を深めつつ、人脈を広げる意味でも、スタディグループ分科会に参加されることをお勧めしています。そこで、第8回では、最後にSG分科会委員長の深谷より、参加者の皆様に、お話をさせていただきます。

以下は、深谷委員長からのメッセージになります。

「スタディグループ分科会は、少人数（4から5名程度）のワーキンググループに分かれて、そのグループテーマを決め、研究成果を発表するもので、今年は8回の発表を進めており、残すところ2月2回、3月1回の予定です。3、4月から、新しいテーマ及び参加メンバーの募集を始めたいと考えております。監査基礎講座にご参加の皆様には、次年度のスタディグループ分科会活動へのご参加をお誘いします。」

(2) グループディスカッションについて

グループディスカッションは、会場参加者、リモート参加者それぞれに対して、休憩時間にグルーピングします。そこで、リモート参加の方で、グループディスカッションに参加できない方は、事前にご連絡いただくと助かります。

(3) その他

今年度も原則 ZOOM 併用開催としますが、特に今年から監査役として初めてご参加いただく皆様には、人脈を広げることを目的に、極力、懇親会を含めた会場参加をお勧めしています。

第7回 会計基礎講座

日 時 2月26日（木）13時45分～16時45分

テーマ 管理会計及びリスク管理

財務会計は投資家など外部に出すための会計ですが、管理会計は会社内部で必要な情報を作成し、経営効率化を図るのに活用します。管理会計の内容を説明するとともに、経営分析の方法を解説し監査業務に役立てていただきます。

講 師 元三菱電機ソフトウェア㈱ 監査役 越田 和也氏

開催形式 会場とオンライン(Zoom)の併用

場 所 文京シビックセンター5階 区民会議室A

申 込 会場参加、オンライン参加ともに毎回事前登録制です。ホームページのイベント申込みからお申し込みいただくと、テキストが入手できます。お問い合わせは、委員長の松岡宛にメールをお願いします。

松岡 尚登 

(↑事務局までお問い合わせください)

3 月行事

第 305 回 監査実務研究会

日 時 3 月 5 日 (木) 14 時～16 時 30 分
テーマ ハラスメントへの対応とその監査のポイントを考える
問題提起者 (株)ピカパカ 常勤監査役 室 雅章氏
コーディネーター (株)オハラ 常勤監査役 原田 洋宏氏
開催形式 会場とオンライン (ZOOM) 併用
場 所 文京シビックセンター 5 階 区民会議室 A
申 込 事前登録制で別途メルマガにて募集中ですが、申込締切は 3 月 3 日 (火) です。

重大なハラスメント事案の発生によって、ハラスメントを行った本人の信用失墜に留まらず、発生した企業の信用失墜のリスクがクローズアップされており、ハラスメントの発生防止、早期発見、調査対応、是正の一連の取組は内部統制システムの構築・運用においても年々重要性を増しております。

しかしながら残念なことに、ハラスメント事案への対応によって企業の信用失墜となった事案が引き続き発生しております。

今回は、ハラスメントに対する対策・対応のポイントの考察に加えまして、直近の事例を踏まえた上でハラスメントに対する対策・対応で起こりがちな問題点を考察し、監査役員としてハラスメントに対する対策・対応を監査する上でのポイントについて考察し、皆様と意見交換を実施したいと思います。

第 831 回 講演会

日 時 3 月 6 日 (金) 14 時～16 時
演 題 強制動員被害者 (徴用工) 問題は解決可能か？

—— 第三者弁済の意味と過程、そして日韓米関係への影響

日韓の間には過去の歴史に関する懸案がいくつも残っている。その中で、最も敏感なものが、徴用工問題である。第二次世界大戦中に日本統治下の朝鮮半島から日本企業に動員された労働者 (徴用工) が、戦後に「強制労働させられた」として日本企業に損害賠償を求めている問題である。

日本政府は「1965 年の日韓請求権協定で解決済み」と主張しているが、2018 年、韓国大法院 (最高裁) は「この協定で個人の請求権は消滅しない」と判断し、日本企業に賠償を命じた。勝訴が確定した元・徴用工たちは、裁判所が差し押さえた日本企業の韓国内資産の売却 (現金化) を求めた。現金化されれば日本企業に損害が出るため、徴用工問題は日韓関係の最大の懸案となった。

2023 年、尹錫悦政権はこの問題の重大性を認識し、「第三者弁済」という方策を打ち出した。これは最高裁判決の結果、強制動員被害者に慰謝料を支払わなければならない日本企業に代わり、第三者 (日帝強制動員被害者支援財団) が韓国企業から寄付金を受け取り、裁判で勝訴した被害者に判決金と利息を支払うという仕組みである。この方策は、最悪の状態にあった日韓関係の改善に決定的な役割を果たしたが、この方策での判決金の受け取りを拒否をしている元・徴用工もいて、徴用工問題が日韓関係の時限爆弾あるいは地雷のような存在であることは変わらない。

今回、この第三者弁済方策を実際に履行した財団の沈揆先理事長に来日してもらい、この方策を試みた理由と準備過程、韓国内での批判と成果、意味と限界について率直に語ってもらう。

日韓両国に新政権が誕生して1年も経たない現時点で、会員の皆様と第三者弁済と日韓だけでなく日韓米関係の未来を考えてみたい。(沈先生のコメントから黒須がリライト)

講 師 ソウル大学日本研究所 客員研究員 沈 揆^{シム キョソン}氏

開催形式 会場にて聴講(リアル)と、オンライン配信(Zoom)の併用

※変更の場合は、メールマガジンとホームページでお知らせいたします。

場 所 日比谷図書文化館 地下1階 日比谷コンベンションホール(大ホール) ※地図→最終ページ

参加申込 ① 会場にて聴講

⇒事前申込不要、会場受付にて記帳の際の筆記用具を、各自ご持参ください。

② オンライン(Zoom)での聴講

⇒2月1日(日)～27日(金)ホームページにて申込み下さい。

※ホームページからの申込が難しい場合は、事務局へメールにてご連絡ください。

ZoomのミーティングIDとパスコードは、後日ご連絡いたします。

事務局  info@kansakonwakai.com

(↑見やすくするため全角で表示していますが、実際は半角でお願いいたします)

【講師略歴】

1956年、韓国・京畿道安城生まれ。ソウル大学国語教育学科を卒業し、1983年、保守系大手新聞・東亜日報へ入社。東京特派員、政治部長、編集局長、論説室長を歴任し、2017年に退社。この間、2015年の安倍晋三首相と朴槿恵大統領による日韓慰安婦合意に基づき、元慰安婦たちへ和解金を渡すため2016年に発足した「和解・癒し財団」の理事を務めた。「和解・癒し財団」は、革新系の文在寅大統領のもとで20年1月に解散させられたが、23年に「日帝強制動員被害者支援財団」の理事長に就任した。

【著書】

『慰安婦運動、聖域から広場へ ―韓国最大の支援団体の実像に迫る』(2022年、箱田哲也・訳 朝日新聞出版)

第9回 監査基礎講座

日 時 3月9日(月) 14時～16時45分

テーマ 期末監査の実行・監査報告書の作成

発表者 元(株)近鉄ロジスティクス・システムズ 常勤監査役


当会 監査役実務マニュアル委員会 委員長 堀田 和郎氏

開催形式 会場とオンライン(Zoom)の併用(予定)

場 所 文京シビックセンター5階 区民会議室A

申 込 会場参加、オンライン参加ともに、事前登録制で、ホームページのイベント申込みからお申し込みください。

お問い合わせ、マイページ利用が難しい方等の参加申込みは、運営委員長の森田宛メールでお願いいたします。

森田 功 

(↑事務局までお問い合わせください)

◆ 堀田講師からのコメント

監査報告では、事業年度中の取締役の職務執行が適正であったこと、事業報告、計算書類が会社法令等に定められている要件を満たしていること、及び計算書類に会計不正が潜んでいないことを株主等に保証するのが監査役等の役割となります。今回の講座では、経験の浅い監査役等であってもこの重要な期末監査を効率よく実行し、監査報告に自信をもって署名できるように、その着眼点を要領よくお話したいと思います。

また、昨年公表された特別調査委員会報告書の不正会計の事例を資料で紹介します。


◆ 運営事務局より

今年度も原則 ZOOM 併用開催としますが、特に今年から監査役として初めてご参加いただく皆様には、人脈を広げることを目的に、極力、懇親会を含めた会場参加をお勧めしています。

第 603 回 研修見学会

日にち 3月11日(水)
見学先 東京ガス株式会社日立LNG基地(茨城港日立港区)
日立オリジンパーク(日立グループの原点)・水戸 弘道館(梅まつり)
集 合 7時45分 東京駅丸の内口 丸の内ビルディング1階ロビー
(解散は、北千住駅18時15分頃の予定)
定 員 30名
会 費 4,000円
申 込 2月16日(月)～24日(火)にマイページシステムを利用してお申込みください。

※ホームページからの申込が難しい場合は、事務局へメールにてご連絡ください。

事務局  info@kansakonwakai.com

(↑見やすくするため全角で表示していますが、実際は半角でお願いいたします)

申込み後のキャンセルは、速やかに事務局へご連絡願います。

内 容 ①東京ガス株式会社 日立LNG基地

東京ガス(株)日立LNG基地は、茨城港日立港区第5ふ頭地区に都市ガス需要の増加への対応と関東圏全域の供給安定性の向上等を目的に、2016(平成28)年3月に整備されたLNG(液化天然ガス)の貯蔵、都市ガス製造施設です。海外からLNGを運搬してくる船舶を受け入れるための大型栈橋があり、約14haの敷地には地上式では世界最大級の大きさとなるLNG貯蔵タンク(23万kl)があります。約70分間、職員の方の案内で見学します。

②日立オリジンパーク

日立オリジンパークは「小平記念館」「創業小屋」「大みかクラブ」「大みかゴルフクラブ」からなる施設です。「小平記念館」では小平浪平(おだいらなみへい)が日立製作所を創業するまでの歩みを紹介する映像や当時の製品などにより、日立の技術開発、挑戦の歴史を体感できます。日立の原点である日立鉱山工作課修理工場を再復元した「創業小屋」では、現存する5馬力誘導電動機が実際に動く様子や当時を再現した映像、復元された製作機器などを通じて創業の息吹を追体験することができます。約70分間、職員の方の案内で見学します。

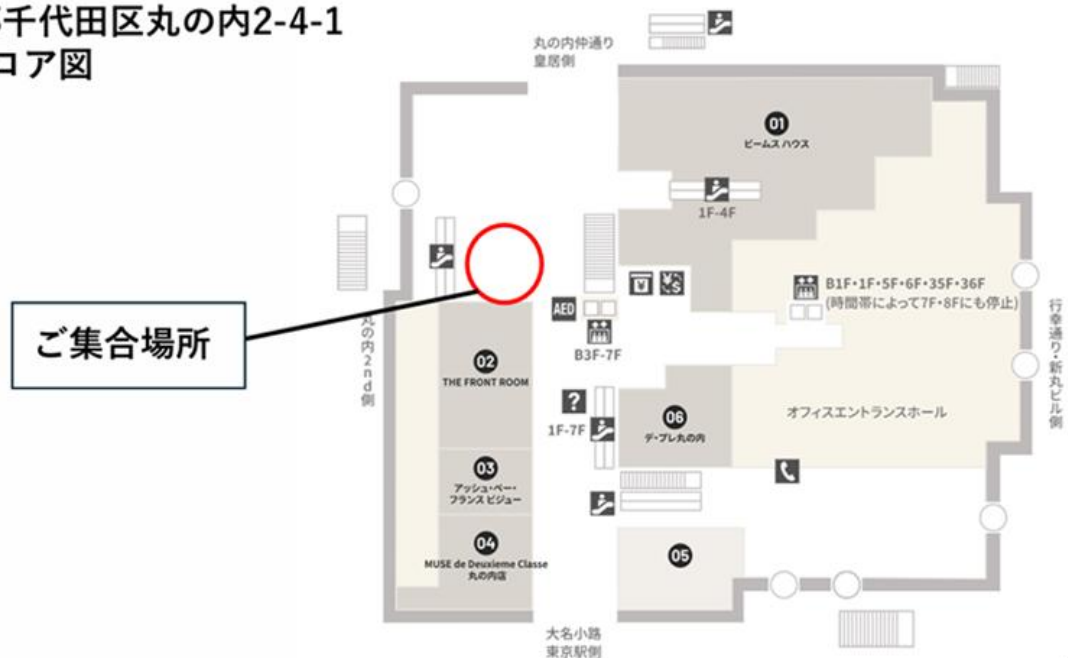
「大みかクラブ」は、日立ゴルフ倶楽部のクラブハウスとして1936年に建てられました。見学会当日はここで昼食を採ります。

③弘道館

水戸藩第9代藩主徳川斉昭が、天保12(1841)年に開設した日本最大規模の藩校です。最後の将軍徳川慶喜は幼少期に弘道館で学び、大政奉還後ここで謹慎生活をおくりました。幾度の戦火を免れた正門、正庁、至善堂は国の重要文化財に指定されています。敷地には約60品種800本の梅が植えられており、偕楽園とともに梅の名所となっています。見学時は梅まつりを開催中です。

(主幹事：窪田 隆、副幹事：勝沼健一)

丸ノ内ビルディング
東京都千代田区丸の内2-4-1
1階フロア図



主幹事：窪田
副幹事：勝沼

【研修見学会 今後の予定】

日付	見学時間	研修見学先	備考
3月11日	水 全日	東京ガス日立LNG、日立オリジンパーク など	バス利用
4月24日	金 午後	日本冶金工業株式会社	
5月14日	木 午後	相模鉄道 かしわ台車両基地	
6月9日	火 全日	岩井機械工業株式会社 厚木工場、旧 吉田 茂 邸 など	バス利用

第129回 スタディグループ分科会

日時 3月13日（金）14時～16時30分

テーマ 監査役監査における失敗学の知見活用の試行

失敗学の知見の一つに、失敗の分析ツール「失敗まんだら」があります。昨年3月の監査実務研究会では外部講師を招き紹介させていただきました。その際、講師の佐伯さんからは監査役向けの内容についてもまた意見交換させて頂けないかのご依頼がありましたが、このツールは、監査役監査で不正や誤謬の原因分析・再発防止を検証する際、どこまで有効なのでしょう。第三者委員会報告書の事例を紐解くことから始め、失敗学の知見の活用について一から考えてみました。その課題や改善の方向性について議論を重ねて来ましたので、その成果を基に、監査役監査向けの新たな分析ツールの開発を試みています。

発表者 (株)インフォディオ 常勤監査役 大庭 重生氏
東ソー・クォーツ(株) 常勤監査役 齋藤 寛氏
松井証券(株) 取締役常勤監査等委員 高橋 武文氏
アストマックス(株) 監査役 久武 昌人氏
三菱電機プラントエンジニアリング(株) 常勤監査役 栢矢 歩氏

* 終了後、ささやかな懇親会を会場近くで予定しておりますので、ご都合のつく方はご参加下さい。

開催形式 会場とオンライン(Zoom)の併用

場 所 文京シビックセンター3階 会議室②

- 申 込 a) 会場参加、オンライン参加ともに事前登録制で「ホームページのイベント申込み」からお申込みください。資料はこちらにアップロードしますので、各自で入手してください。
なお、オンラインで参加される方には、ホームページのマイページに Zoom の URL が表示されます。
b) メールで申し込みの場合は、必要事項を記入の上 3月6日(金)までに
スタディグループ分科会 深谷宛メールでお申し込みください。

深谷 

(↑事務局までお問い合わせください)

～必要事項～

1. 会員・会友の区分：	4. メールアドレス：
2. お名前：	5. 連絡先(携帯等)：
3. 所属(した)会社名：	6. 参加希望方式:会場 or オンライン(Zoom)
オンライン参加の方には後日 Zoom の URL、ID、パスコードをご連絡しますので、当日接続をお願いいたします。	

第390回 監査セミナー

日 時 3月17日(火) 14時～16時30分

演 題 2026年3月期決算の留意事項

講 師 公認会計士 山岸 聡氏

セミナー骨子 我が国では昨年末から長期金利の上昇が顕著になってきています。足元では長期金利が2%を超え2007年6月以来の高水準となり、資金面では財政悪化の懸念が報道されています。会計面も金利上昇局面における決算処理が気になるところであるため、2026年3月期決算の留意事項として、時価のある債券の減損処理、退職給付債務の減少、さらに固定資産の減損会計、資産除去債務及びリース会計における割引率への影響を取り上げ、いずれも金利上昇による影響を考察してみたいと思います。(山岸聡先生コメント)

開催形式 会場にて聴講(リアル)とオンライン配信(Zoom)の併用

場 所 日比谷図書文化館 地下1階 日比谷コンベンションホール(大ホール) ※地図→最終ページ

参加申込 ① 従来通り、会場にて聴講

⇒事前申込は不要。会場受付にて記帳の際の筆記用具を、各自ご持参ください。

③ オンライン(Zoom)での聴講


⇒2月1日(木)～3月10日(火)に下記のいずれかの方法でお申込みください。

a) ホームページの「イベント申込み」>「カレンダー」から3月のイベントの第390回

監査セミナーオンライン開催（青色表示）を開き、「参加申込」をクリックしていただき、お申込みください。

こちらで申し込まれた方はホームページのマイページに Zoom の URL が表示されます。

b) メールでのお申し込みの場合は、下記 1～5 記入のメールをお送りください。

メール  info@kansakonwakai.com

後日 Zoom のミーティング ID とパスコードをご連絡いたします。

1. 会員・会友の区分：
2. お名前：
3. 会社名（会友の方は元〇△□で記載）：
4. メールアドレス：
5. 連絡先：

※「5. 連絡先」は、オンライン聴講に関して緊急のご連絡をする場合があります。

聴講中に連絡が取れる電話番号（携帯電話等）を記載してください。

※オンライン聴講の皆様には、以下の 4 点をお願いしております。

1. 「録画・録音」は、禁止
2. 聴講中は、氏名をフルネーム・漢字で表示
3. ビデオ・オフ、かつマイク・ミュート
4. 質問は、チャット機能で質問・メッセージを入力

（司会が指名し、ミュートを解除後にご発言をお願いします）

※Zoom 配信の定員 99 名を超えた場合、ご参加いただけませんので、ご容赦願います。

【講師略歴】

早稲田大学社会科学部卒 公認会計士

大手監査法人で上場企業の監査実務に従事する一方、会計処理の相談や審査部等において品質管理業務を経験。固定資産の減損会計において ASBJ 専門委員会専門委員、公認会計士終了考査試験委員を歴任。研修会の講師多数。

【著書】

『ケースから引く 組織再編の会計実務』（中央経済社）、『のれんの会計実務』（中央経済社）、『3つの視点で会社がわかる「有報」の読み方』（中央経済社）、『減損会計の完全実務解説』（財経詳報社）など多数

セミナー後、講師を囲んで懇親会を開催予定です。
是非会場参加をいただきたくお願いします。

第 153 回 監査技術ゼミ

日 時 3 月 23 日（月）14 時 00 時～16 時 45 分

演 題 三種確認書解説会（「監査役職務確認書」「企業集団内部統制に関する監査役職務確認書」「取締役職務執行確認書」）

講 師 監査役職務確認書委員会 委員長 森川 英治氏
企業集団内部統制に関する監査役職務確認書委員会 委員長 森田 功氏
取締役職務執行確認書委員会 委員長 南波 裕樹氏

内 容 監査懇話会が公開している三種の確認書について、主な内容および利用方法について解説し、より良い活用に向けた意見交換などを行います。

開催形式 会場とオンライン(Zoom)併用

場 所 文京シビックセンター5階 区民会議室A

申 込 会場参加、オンライン参加ともに事前登録制で「ホームページのイベント申込み」から
3月16日(月)までにお申込みください。別途メルマガにてご案内いたします。

※ホームページでのイベント申込みが難しい場合は、下記事務局へメールにて

3月16日(月)までにお申込み下さい。

事務局  info@kansakonwakai.com

(↑見やすくするため全角で表示していますが、実際は半角でお願いいたします)

1. お名前：	4. メールアドレス：
2. 会員・会友の区別：	5. 連絡先(緊急の場合)：
3. 所属(した)会社名：	6. 参加形式：リアル会場 or オンライン

第8回 会計基礎講座

日 時 3月24日(火) 13時45分～16時45分

テーマ 税務会計と税務申告


最初に、国の収入・支出である財政(歳入・歳出)について、大枠の構成内容を解説します。企業会計は会計法規と税務法規の違いから会計処理内容を複雑にしています。決算利益と申告所得を説明するとともに、会計と税務処理の違いを複雑にしている税務調整の項目を解説します。また、連結納税制度からグループ通算制度への移行内容の概要に触れるとともに、税務・決算処理の際、誤りが生じやすいと認められる事項について取り纏められた、国税庁公表の「大規模法人における税務上の要注意項目確認表」を紹介します。

講 師 (株)ABC店舗 監査役 石北 俊彦氏

開催形式 会場とオンライン(Zoom)の併用

場 所 文京シビックセンター5階 区民会議室A

申 込 会場参加、オンライン参加ともに毎回事前登録制です。ホームページのイベント申込みからお申し込みいただくと、テキストが入手できます。お問い合わせは、委員長の松岡宛にメールでお願いします。

松岡 尚登 

(↑事務局までお問い合わせください)


第245回 ゴルフ会

第245回ゴルフ会は年3月26日(木)に、昨春と同じ東京国際ゴルフ倶楽部で開催します。

東京都町田市にあり、京王線、小田急線の多摩センター駅からバスで7分、多摩丘陵の変化に富んだ地形を巧みに生かした18H。食事とケーキ、ワインがおいしいゴルフ場です。

日頃の練習の成果を発揮するチャンスです。皆様のご参加をお待ちしております。

今年は「振って、振って、振って、振りまくりましょう」

- 日 時 3月26日(木) 9:52 からアウト・インそれぞれ3組、合計6組予定
- 場 所 東京国際ゴルフ倶楽部 <http://www.kokusai-net.co.jp/tkgc/index.html>
〒194-0202 東京都町田市下小山田町押沼 1668 番地 電話 042-797-7676
- 費 用 プレー代 18,900 円(昼食付、70 歳未満はゴルフ税が別途掛かります)
参加費(パーティ代)は 1,000~2,000 円を予定
- 申 込 監査懇話会 HP の「カレンダー」3 月のイベント「第 245 回ゴルフ会」で、「参加申込み」をクリックしてください。
或いは、監査懇話会事務局にメールでお申込みください。
事務局  info@kansakonwakai.com
(↑見やすくするため全角で表示していますが、実際は半角でお願いいたします)
お申し込み受付は先着順、24 名定員。
組数と組合せ決定のため、締め切りは 3月10日(火) とさせていただきます。

4 月行事

第 604 回 研修見学会

- 日にち 4月24日(金)
- 見学先 日本冶金工業(株)川崎製造所 (神奈川県川崎市川崎区小島町 4-2)
＜オプション＞ 川崎大師：大本山 川崎大師平間寺 (川崎市川崎区大師町 4-48))
- 集 合 13時10分 京浜急行大師線 小島新田駅 改札口付近
- 定 員 20名
- 会 費 無 料
- 内 容 昨年の 8 月に創立 100 周年を迎えた日本冶金工業(株)は、原料となるニッケルの「製錬」から、「溶解」「連続鑄造」「圧延」の各工程を経て製品に至るまでの一貫生産体制を採用し、長寿命でリサイクル性の高い素材であるステンレスや、さらに高い耐食性・耐熱性を持つ高機能材を社会に提供しています。今回は、「溶解」以降の工程を担う川崎製造所を見学します。
またオプションとして、希望者には日本冶金工業(株)川崎製造所見学後、電車で移動して『川崎大師(大本山 川崎大師平間寺)』(川崎市川崎区大師町 4-48) の見学を実施します。

※申込み方法、その他詳細は来月号に記載します。

(主幹事：飯盛、副幹事：吉村)

2月～ 生涯学習部会・同好会

		2 月	3 月
生涯 学 習 部 会	句 遊 会 (俳句)	2月4日(水) 13時～15時 菱友会会議室	3月4日(水) 13時～15時 菱友会会議室
	写 友 会 (写真)	休 会	3月13日(金) 13時30分～17時 文京区民センター3階 3-B会議室 撮影会 3月30日(月)10時30分～14時 九段下
	画 友 会 (絵画)	2月7日(土) 13時～16時30分 シビックアトリエ	3月2日(月) 13時～16時30分 シビックアトリエ
	楽 友 会 (音楽)	2月20日(金) 12時45分～16時 文京シビックセンター 練習室1	3月20日(金/祝)13時～ パークスクエア武蔵野 パーティールーム
	棋 友 会 (将棋)	合 宿：2月6日(金)～7日(土) 鴨川グランドホテル 2月24日(火) 13時～17時 神戸大学東京六甲クラブ	3月24日(火) 13時～17時 神戸大学東京六甲クラブ
同 好 会	楽 器 演 奏	2月21日(土) 13時30分～16時30分 横浜練習会場	3月22日(日) 13時30分～16時30分 横浜練習会場
	エッセイ クラブ	メールによる在宅学習	3月10日(火)11時30分～13時30分 ＜11時15分集合厳守＞ 如水会館 14階会議室
	声友会 (カラオケ)	2月12日(木) 14時～17時 銀座8丁目 Coucou 阿久里	3月12日(木) 14時～17時 銀座8丁目 Coucou 阿久里
	ウォーキング		3月28日(土) 10時～13時 小平周辺
	江戸文化 研究会	2月7日(土) 15時～16時30分 福祉センター江戸川橋 視聴覚室	3月21日(土) 15時～16時30分 福祉センター江戸川橋 視聴覚室

句遊会 体験入会のご案内

心地良い季節が広がります。梅が満開です。5-7-5 の言葉にして俳句を作ってみてください。送っていただいた句を句会の席上で皆さんに披露し、批評の結果をお送りします。

句遊会もメンバーが増えることを望んでおり、句作が軌道に乗り句遊会に入会していただければありがたいと思っています。句会もいろいろ工夫を凝らしており、一昨年7月から現代俳句協会の田中悦子様にも句評を頂いており句会の後に公開し句作の参考にしています。また、昨年から従来の季語による兼題の一つを変え、課題を兼題とする試みも始めています。季語の広がりが見られます。

【体験入会の内容】

- 1、5-7-5 を基本に季節の言葉（季語）を適当に入れた自由な俳句を作り、下記 森邦彦メールに送付して頂く。
- 2、今月は2月27日(金)を区切りとしてまとめ、3月4日(水)句会の席上で句遊会メンバーに披露し、結果は投句していただいた方のメールアドレスに返送します。

*参考作品（12月句会の作品）

バス便へ霜柱踏む小道かな（新谷亮介）	兼題：霜柱
木枯や黒き三門建長寺（石原克己）	課題：歴史
地にも落ち枝にも残る花梨の実（城戸崎雅崇）	当季雑詠

句遊会委員長 森 邦彦

メールアドレス  ・電話番号 

（↑事務局までお問い合わせください）

*毎月第一水曜日 13時から15時の間、下記菱友会会議室で句会を開催しております。

興味を持たれた方の見学を歓迎いたします。

菱友会会議室（丸ノ内3-3-1 新東京ビル6階604：東京国際フォーラムの通りを挟んだ西隣）

なお、日時は変更することがありますので、監査懇話会の行事案内で確認してください。

棋友会 体験参加のお誘い

棋界は、藤井聡太竜王・名人と伊藤匠2冠が二分と思いきや、新年早々の「王将戦」に今期絶好調の永瀬九段が挑戦し、初戦を制して興味津々立ち上がりです。

我が棋友会も将棋連盟主催「職域団体戦」(1月号会報掲載)の雪辱を期し、新たなスタートを切りました。課題は「職団戦」で身に沁みた「寄せ」(終盤の相手玉への迫り方と詰め)の克服です。

これさえ取得すれば「鬼に金棒」と互いに研鑽に鎬を削り、指導の飯野八段に厳しく鍛えられ、老け込む暇はありません。「知覚動考！」

そんな年末の定例会に11月に続き、体験参加二方が棋友会の門を叩かれました。

女流の方は「駒の動図面」を左方に微笑ましい体制、八枚落ち・六枚落ちの対局でした。男性は子供の頃から久々とはいえ、平手で3局「最近、こんなに打ち込んで考えたことがなかった」と熱心に指され好評でした。

また、2月6日・7日の恒例「鴨川合宿」に上記女流2方と新たに男性1方がいつものメンバーに体験参

加で加わり盛り上がっております。最低2日で5局を指して戴く所存です。

温泉・お酒もゆっくり愉しんで欲しいです。

棋友会は将棋を通じ「思考・判断・決断力」で老人力のパワーアップを目標にしております。将棋好きの方の遠慮ない体験参加をお待ちしております。是非入らせてください。

月例会

2月24日(火)13時～17時

通常は、原則毎月第4火曜日、神戸大学六甲クラブ(有楽町電気ビル南館 地下1F)です。

お問合せ

棋友会 藤間孝雄 メールアドレス  ・電話番号 

(↑事務局までお問い合わせください)

写友会 体験参加のお誘い

1月の撮影会は年明けにふさわしい江戸の情緒を今に残す魅力あふれる川越の町で行いました。

被写体が豊富なため、合地先生(キャノン専属講師)のワンポイントレッスンで、会員はコンセプトを整理し、撮影に注力されました。体験参加の方の作品を含め、3月講評の結果が今から楽しみに待たれます。

写友会は楽しみながら、個性豊かな作品の創作をモットーにしています。会員相互の親睦と撮影技術の向上を目指し活動しています。

多様な趣味の方々の好きなコト、モノ(推し)を写真で表現する喜びを講師が最大限に引き出していただける点が当会の魅力であり、気が付くと撮影技術が向上しています。

使用するカメラは問いません(コンパクトデジカメ、ミラーレス、一眼レフ、スマホetc)。

体験参加者には、カメラもご用意しています!

写真・カメラに興味のある方、また趣味としてこれから始めたい方の体験参加 心よりお待ちしております。

<2月> 休 会

<3月> ・3月13日(金) 13時30分～ 区民センター3階 3-B会議室

1月撮影会作品、自由作品講評・

・3月30日(月)

撮影会 撮影地:九段下

体験参加を希望される方は、金子委員長、委員の小板までお問い合わせください。

金子 メールアドレス  ・電話番号 

小板 メールアドレス  ・電話番号 

(↑事務局までお問い合わせください)

エッセイクラブ

「自由エッセイの会」(令和8年2月分)へのご投稿のお誘い

新年おめでとうございます。新年早々、衆議院の解散の動きや、アメリカのヴェネズエラへの直接介入等、予想を超える事態の変化が続いて起きています。皆様はこのような混迷する時世でこそじっくりご自身を見つめ、思いを新たに進まれていると存じます。

今年も皆様の「自由エッセイの会」へのご投稿を、エッセイクラブメンバー一同が楽しみにお待ちしております。2月分をご案内申し上げます。



投稿期間； 2月25日まで



課題； お弁当。(昔、召しあがったお弁当を思い出して、当時の懐かしい思い出でも綴ってみませんか) なお自由題(時事問題も含む)でも結構です。

様式； 用紙の大きさや字数等、特に気にせず自由にお書きください。なお、字数について目安があった方がよい場合は、1200～1500字程度(原稿用紙3～4枚弱)をお勧めします。

ご投稿への対応；エッセイクラブの現メンバーが読ませていただき、それぞれの読後感をお送りします。本課題についての現メンバーのエッセイとそれらについての読後感も、ご参考としてお送りします。

投稿、およびご質問など、連絡先；

代表幹事 中山祐伸 メールアドレス  ・電話番号 

事務担当 永田幹雄 メールアドレス  ・電話番号 

(↑事務局までお問い合わせください)

声友会(カラオケ同好会) 設立第2回例会のお知らせ

昨年12月に理事会の承認を得て、1月から、同好会として「声友会(カラオケ同好会)」を正式にスタート致しましたので、皆様にも気軽にご参加いただきたく、下記の通りご案内致します。

設立の趣旨

①会員相互の親睦促進

カラオケは個々の歌唱を楽しむだけでなく、仲間と共に楽しむことで、コミュニケーションを促進します。この同好会を通じて、会員・会友・OB同士が楽しい時間を共有し、絆を深めていくことが期待されます。

②ストレスの軽減

歌うことは、感情の発散を助け、ストレスを紛らわせる素晴らしい手段です。

カラオケを通じて、日常生活の喧騒を忘れ、自分を表現できる場を提供します。

③健康促進と認知症予防

鶴見大学歯学部教授・斎藤一郎氏の研究によれば、歌うことは免疫力を高め、さらには認知症の予防にも効果的であるとされています。

以上の趣旨から、声友会を設立し、会員・会友・OBが共に歌い、楽しいひとときを過ごす場を提供したいと考えています。

日 時：2月12日（木）14時～17時

原則、毎月第2木曜日14時～17時開催と致しますが、現役の会員にもご参加頂きたく、
監査懇話会の行事と重複した場合は前後に移動致します。

因みに、第3回は、3月12日（木）14時～17時となります。

場 所：Coucou 阿久里

（〒104-0061 東京都中央区銀座8-8-7 第3ソワレ・ド・ビル8階）

会 費：6,000円（食事付き、歌い放題、飲み放題／お酒の種類に制限あり）

参 加：ご希望の方は、以下の運営委員まで気軽にお問い合わせください。

＜大屋俊治、広川好正、久武昌人、平野俊章＞

直接連絡先をご存じない場合は、事務局までお問い合わせください。

第81回 江戸文化研究会

講演会 「浮世絵師・楊洲周延が描いた“大奥”の世界」

日 時：2月7日（土）15:00 開講（14:30 開場）

場 所：文京総合福祉センター 江戸川橋 4 階 視聴覚室

講 師：東京国立博物館 学芸研究部研究員 村瀬可奈先生

（略歴）名古屋大学大学院文学研究科美学美術史学専攻
博士前期課程修了。

2013年より愛知県美術館任期付学芸員、
2014年より町田市立国際版画美術館学芸員、
2023年より現職。専門は日本絵画（浮世絵）。
担当した主な展覧会に「清親—光線画の向こうに」
（2016年）、「美人画の時代—春信から歌麿、そして清
方へ—」（2019年）、「楊洲周延明治を描き尽くした浮
世絵師」（2023年）、「蔦屋重三郎 コンテンツビジネス
の風雲児」（2025年）など。



内 容：楊洲周延（ようしゅう ちかのぶ／1838～1912）は、明治時代に活躍した浮世絵師です。
代表作「千代田の大奥」シリーズでは、江戸城大奥に暮らす女性たちの日常が、四季折々の風
物とともに色鮮やかに描かれています。これらの作品は、往時の華やかな生活を彷彿とさせる
ものとして、発売当初から大きな人気を博しました。
では、周延は実際に見ることのなかった大奥の世界を、なぜ描こうとしたのでしょうか？
また、どのようにしてその情景を想像し、描き出したのでしょうか？
本講座では、「千代田の大奥」の誕生背景と、その大ヒットの要因をたどりながら、
明治時代を彩った浮世絵の魅力に迫ります。



楊洲周延筆「千代田大奥 御花見」東京国立博物館蔵（出典：ColBase）

会 費: 3,000 円

懇親会: 講演終了後、有志による懇親会(4,000 円)を予定いたします。

参加申込時に併せてお申込み下さい。

申込み: 懇親会参加の有無を含めて

2月4日(水)までにメールにて申し込みください。

世話人: 吉田 郁夫



第82回 江戸文化研究会

金原亭馬生 落語独演会

日 時: 3月21日(土) 15:00 開演(14:30 開場)
場 所: 文京総合福祉センター 江戸川橋 4階 視聴覚室
出 演: 金原亭 馬生師匠
演 目: 花見の仇討(Wikipediaによる「あらすじ」)

長屋に住む4人の男が花見の趣向として、仇討ちの仮装芝居を考えた。巡礼に身をやつして仇を求める兄弟が諸国を旅した末に、花見の会場で親の仇である浪人に遭遇する。

「いざ尋常に勝負勝負！」

「敵討ちとは片腹痛い、返り討ちにしてくれるわ！」

そこへ旅の**六十六部(六部)**が割って入り、兄弟と浪人を諭す。そして皆で酒を酌み交わしてお開き、という筋書きだった。

花見の当日。六部役の男が旅姿になって会場に向かう折り、三味線を借りようと親戚の元を訪ねる。ところが六部姿の男を見た親戚は「親を捨てて旅に出るのか」と説教したうえ、無理に酒につき合わせる。もともと酒に弱い六部役の男は、そのまま酔い潰れて寝込んでしまった。

そんなことは知らない巡礼兄弟役と浪人役は、花見の会場で六部を待ちわびていたが、来る気配もない。3人は仕方なく「親の仇い！」と叫んでなれ合いの斬り合い芝居を始める。そこへ通りがかった武士が本物の敵討ちと勘違いし、抜刀して助太刀を申し入れる。

驚いた3人は揃って逃げだす。「おかしい敵討ちですねえ。敵と一緒に逃げ出すなんて」と見物人が呆れる中、それを追いかける武士は叫ぶ。

「勝負は五分五分だ、なぜ逃げる！」

「勝負は五分でも肝心の六部が参りません！」



六十六部



居残り佐平次(Wikipediaによる「あらすじ」)

貧乏人たちが集まる長屋で、その一人・佐平次という男が品川宿の遊郭に行こうと周りを誘う。当然、貧乏長屋の住人らに遊郭で遊ぶような金はないが、佐平次は気にするなという。品川の遊郭にやってきた一同は、佐平次を信じて飲めや歌えで遊び尽くし、一泊する。翌朝、佐平次は理由をつけて自分はもう一泊する旨を仲間に告げ、皆を帰してしまう。そ

の後、勘定にやってきた店の者に佐平次は、先程帰った仲間が代金を持って来るなどと言ってはぐらかし、今度は一人で飲めや歌えで遊び、また一泊する。翌日になり、再び店の者が勘定にやってくるが、やはり佐平次ははぐらかし、また同様に一泊する。やがて痺れを切らした店の者に詰問されると、佐平次はまったく悪びれず「金はない」「仲間は来ない」と答える。店が騒然となる中、佐平次はまったく慌てず自ら布団部屋に入り「居残り」となる。やがて夜になって店が忙しくなると、店の者たちも居残りどころではなくなってくる。すると、佐平次は頃合いを見計らって布団部屋を抜け出し、勝手に客の座敷に上がりこんで客あしらい(幫間)を始めた。居残りが接待する珍妙さと、佐平次の軽妙な掛け合い、さらに謡、幫間踊りなど玄人はだしであり、客は次々と佐平次を気に入り、佐平次は相伴に預かったり、祝儀までもらい始める。客が引くと佐平次は再び布団部屋へと戻り、また夜になると客あしらいを始め、数日後には客の方から、あの居残りを呼んでくれと声まで掛かるようになってしまった。本来の客あしらい(幫間)である店の若い衆らは、佐平次の活躍の分だけ、祝儀などをもらえなくなってしまったために、もはや勘定はいらないから佐平次を追い出して欲しいと主人に訴え出る。

……以下、略

会 費: 3,000 円

懇親会: 独演会終了後、有志による懇親会(4,000 円)を予定いたします。
参加申込時に併せてお申込み下さい。

申込み: 懇親会参加の有無を含めて、**3月14日(土)まで**にメールにて申し込みください。

世話人: 羽持 彰

第 83 回 江戸文化研究会

講演会 「江戸の髪形 ～その仕来りと舞台の髷(まげ)～」

日 時: 4 月……日程は別途お知らせ

場 所: 別途お知らせ

講 師: 東京鴨治床山株式会社 那須 正利(なす まさとし)さま

(略 歴) 昭和 21 年東京生まれ

昭和 36 年 15 歳で東京鴨治床山株式会社に入社

平成 22 年～平成 26 年まで同社役員

父は、十七世中村勘三郎、十八世中村勘三郎、中村勘九郎の三代にわたる床山・那須武雄で、父の代理でニューヨーク公演にも携わる。

吉右衛門劇団系や東宝劇団などの担当の後、現在は日本舞踊を担当し、藤間流、坂東流、花柳流等のかつらを手掛ける。

長年にわたり、歌舞伎・日本舞踊などの舞台において、役柄や時代考証に即した髪形を手がけてきた第一線の職人。

江戸時代の髪形を、文献上の知識としてではなく、実際に結び、形にしてきた経験に基づいて理解しており、その技と知見は演劇関係者の間でも高く評価されている。

学術的な研究とは異なる、床山という現場の立場から見た江戸の髪形を、具体例とともに語ることのできる稀有な存在である。

内 容: 「ザンギリ頭を叩いてみれば文明開化の音がする」と謡われ、結髪(けっぱつ)の習俗が解消してから、すでに 150 年余りが経ちました。しかし、それは同時に、わずか 150 年前まで、日本人が男女を問わず“結髪の世界”に生きていたという事実でもあります。



日本工学院での講習の様子

本講演では、江戸時代の庶民や武士、女性たちが日常生活の中で結っていた実際の髷と、舞踊家や歌舞伎俳優が舞台上で用いる、意図的に誇張された舞台の髷との違いに着目しながら、江戸の結髪文化の実像と、その表現が舞台芸術の中でどのように昇華されてきたのかをひもといていきます。

講師は、長年にわたり舞踊・歌舞伎の現場で髷を手がけてきた床山として、文献や理屈だけではなく、実際に結び、形にしてきた経験を通して、「なぜこの形なのか」「どこまでが日常で、どこからが舞台なのか」を、具体的かつ分かりやすくお話し下さる予定です。

結髪という、今では失われた習俗を手がかりに、江戸の人々の美意識、身分感覚、そして芝居や舞踊における“見せる工夫”を、楽しみながら理解していただける講演をご期待ください。

会 費： 3,000 円

懇親会： 講演会終了後、有志による懇親会(4,000 円)を予定いたします。参加申込時に併せてお申込み下さい。

申込み： 懇親会参加の有無を含めて、メールにて申し込みください。(期限等 別途設定)

世話人： 菅野 重雄

第 78 回 江戸文化研究会

浮世絵講座「謎の絵師 写楽」

日 時： 5 月……日程は別途お知らせ

場 所： 別途お知らせ

講 師： 国際浮世絵学会 常任理事 小池満紀子氏

(経歴) 山梨県生まれ

国際浮世絵学会 常任理事、

中外産業(株)取締役美術品担当

(主要著書＝共著)

『広重 TOKYO 名所江戸百景』(講談社 2017 年)、

『小原古邨の小宇宙』(青幻社 2018 年)

内 容： 写楽は、忽然と現れ、大判、雲母摺役者大首絵を一度に 28 枚版行して、一躍脚光を浴びましたが、僅か 10 か月で姿を消した謎多き絵師です。

写楽とはどんな人物だったのでしょうか。

小池先生にはこれまで 3 回、広重や歌麿の浮世絵について講演していただきましたが、今回は、いくつもの写楽別人説や 10 か月で消えた謎について、役者絵の見どころを交え解説していただきます。

今まで、浮世絵に関心のなかった方にも楽しめると思いますので、是非、足をお運びください。

会 費： 3,000 円

懇親会： 講演終了後、有志による懇親会(4,000 円)を予定いたします。

参加申込時に併せてお申込み下さい。

申込み： 懇親会参加の有無を含めて、世話人あてにメールにて申し込みください。(期限は別途設定)

世話人： 窪田 隆



ウォーキング同好会

令和8年3月の第70回ウォーキングは、JR 武蔵野線「新小平駅」から、西武多摩湖線「青梅街道駅」「一橋学園駅」を経由して、^{ひらぐしでんちゅう}平櫛田 中彫刻美術館（入館料¥300 見学はしません）脇を通りながら小川水衛所跡の立て看板を見た後「小平市ふれあい下水道館」を見学後、西武国分寺線「鷹の台駅」までを散策します。



開催日：3月28日(土) 晴雨に拘わらず実施します。



集合場所：JR 武蔵野線、新小平駅の改札外（一カ所のみ）AM10 時。終了は 13 時前後を予定。

コース：ウォーキングコースで立ち寄る小川水衛所跡は、明治 26 (1893) 年に設置され、玉川上水の点検や清掃などを行っていましたが、昭和 55 (1980) 年に廃止されました。小平市ふれあい下水道館は、日本で唯一、誰でも自由に“本物の下水道管(内径 4.5m)”の中に入って体験・見学ができる小平市が運営している施設です。但し、大雨等で増水の可能性がある時は下水道管の中に入ることは出来ません。地上 2 階・地下 5 階の施設で、2F：水の図書室・1F：水の風景・B1F：ワークショップ・B2F：くらしと下水道・B3F：小平の水環境・B4F：特別展示室・B5F：ふれあい体験室と規模的に大きな施設ではありませんが、展示内容は見応えがあるかも・・・？

参加費 無料

申込み 無用

案内人 杉山 通人 メールアドレス  ・電話番号 

案内人補 大屋 俊治 メールアドレス  ・電話番号 

(↑事務局までお問い合わせください)

補 足 小平市ふれあい下水道館が出来た経緯(出典：<https://news.1242.com/article/302154> から)
^{あさひまさ}下水道に情熱を燃やした松田 旭 正さんは、山口県出身で大学では土木を学んでいました。大学卒業後はふるさとへ帰り、理科の教師になるつもりでしたが、教授に「小平市（当時：小平町）の都市計画に携わって欲しい」と頼まれ、2～3 年働くつもりで土木専門職の職員になります。昭和 35 (1960) 年、初めて見た小平は山も川もない、まさに“平”な町でした。麦や芋の畑と、原っぱが広がっていたそうです。「まず取り掛かったのが道路の建設」でしたね。リヤカーしか通らない農道を広げて、トラックが走れる道路をつくると、都営住宅が建てられ、戦争で家を失った人が多く移り住んで来ました。当時、水道もなく井戸水で、トイレは汲み取り。台所や洗濯の生活排水は穴を深く掘って、そこへ流していました。そのため、人口が増えると汚れた水が井戸に流れ込むので、『水質が悪くなった』と役場に苦情が殺到したのです。そこで、下水道を整備しようということになりました。昭和 45 (1970) 年に、小平市の下水道工事が始まります。普及率が 100%に達したのは、20 年後の平成 2 (1990) 年度末のこと。当時、全国 3293 自治体のなかで、小平市は 13 番目という早さで下水道整備完了都市になりました。松田さんが 53 歳のとき、教師になるつもりが、どっぴりと下水道の専門家になっていました。

苦勞して整備した下水道ですが、トイレでレバーを回せば勝手に流れて、その後どうなるのか何も知らない、興味も持たない……。「それでいいのか？」と、松田さんは疑問を持ちます。「小学校では教科書で下水道の仕組みを教えますが、実際に何が流れ、どんな匂いがするのか、どこに流れて、その後はどうなるのかを知って欲しかったのです。ほとんどの人は、下水処理場で薬品を使っていると思っていますが、実際は微生物が分解して、きれいにした水を川に流してい

ます。そのことも、子どもたちにもっと教えたかったのです。」

定年まで残り7年となった松田さんは「小平市ふれあい下水道館」の建設に情熱を燃やします。ところが上司に話をしても、「何でそんなものにお金をかけて、わざわざつくる必要があるのだ。下水なんて誰が見たがる？」と反対されます。都や国に交渉しても、見学施設をつくることは難しいそれならば、下水道の中を点検する場所に……と提案しますが、「そのためにマンホールがある」と却下されてしまいます。それでも松田さんは諦めず、法律に触れないよう熱心に交渉を続け、「下水道管理施設」という名目で建設許可を受けることができました。平成7(1995)年、松田さんが定年を迎える2年前に、「小平市ふれあい下水道館（令和2年、開館25周年で来館者50万人）」がオープンします。すると、小学校の社会科見学で子どもたちがやって来ます。「うわあ、臭い！ これ、うんち？」普通なら鼻をつまみ、目をそむけたくなりますが、子どもたちは下水道の流れに目を輝かせました。下水道は、人間が生活する上で欠かせない“縁の下の力持ち”です。

以上Webから引用しましたが、研修見学会では有明水再生センターや旧三河島下水処理場跡で汚水を再生する過程を見学しましたが、実際に稼働中の下水道管の内部を見学出来る日本で唯一の施設です。

【 2026年2月1日号 詰将棋 問題 】

(問い合わせ先:棋友会)

①問 3手詰

6	5	4	3	2	1	
			▲			一 持駒 ▲
			王			二
					▲	三 角金
		銀	桂			四
						五
						六
						七
						八

“将棋を孫に伝える会”掲載

②問 5手詰

6	5	4	3	2	1	
					と	一 持駒 ▲
						二
			▲		王	三 飛金
						四
			▲		歩	五
						六
						七
						八

“将棋を孫に伝える会”掲載

解答(隠してやってみて下さい)

①問

ヒント:初手は角

(解説)

実戦で思う。4一に角を打たれたらおしまいだ。

2三に逃げる筋を消されている。△同玉と取っても

▲4二金で詰み、△同飛取っても▲2二金で詰み、

△2一玉と逃げても▲2二金で詰み。初手に金を

打ってくれば詰まないのだが・・・

(解答:4一角、同飛、2二金)

②問

ヒント:初手は飛車

(解説)

初手に金は詰みそうもない。初手に飛車を考えよう。

初手▲1四飛がうまく行かない。▲1二飛と打って、

△2三玉、▲1四飛成は、△3二玉と逃げられる。

だが、▲1四飛成の前に2四に金を打てば、同玉の

一手だから2四に玉を吊り上げることができる。そこで

▲1四飛成と行けば詰む。

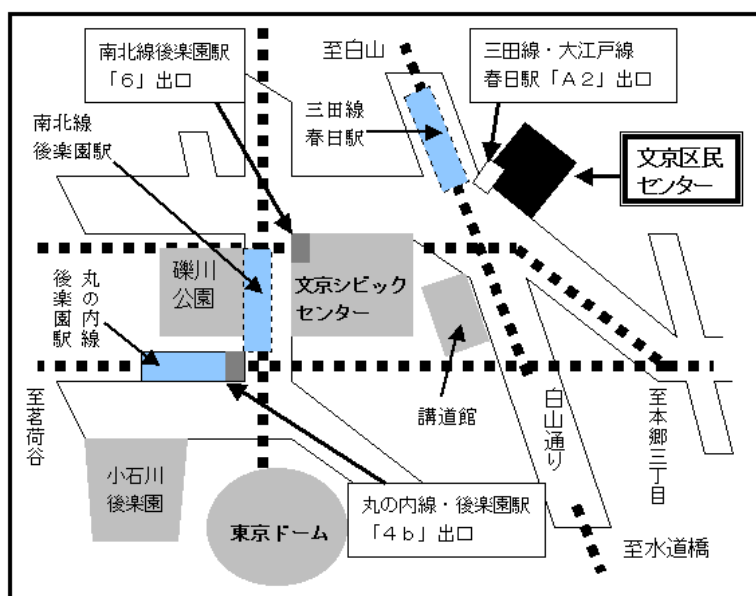
(解答:1二飛、2三玉、2四金、同玉、1四飛成)

筆者コメント:相手が詰みを間違ったら勝てるチャンスがある。最後まであきらめない。

行 事 名	名 札	参 加 申 込 方 法
講 演 会	不要	会場参加は、直接会場にお出かけください。オンライン参加はHPから申込みください。
監査セミナー	不要	
監査基礎講座	要	会場参加、オンライン参加ともにHPから申込みください。
会計基礎講座	要	
スタディグループ分科会	要	
監査技術ゼミ	要	
監査実務研究会	要	申込期間内にHPからお申込みください。
研修見学会	不要	
生涯学習部会	不要	見学・入会希望の場合は、事務局へご連絡下さい。 連絡(申込)先の記載がある場合は、直接ご連絡下さい。
同 好 会	不要	
ゴルフ会	不要	事務局へメールにてお申込み下さい。

◎会場は毎回同じ場所ではありませんので、直近の行事案内をご確認の上ご来場下さい。

◎行事案内は毎月月初に郵送にてお送りします。ホームページにも掲載しております。



文京シビックセンター

文京区春日 1-16-21

施設電話：03-5803-1100

文京区民センター

文京区本郷 4-15-14

地下鉄：春日駅（大江戸線、三田線）
後楽園駅（丸の内線、南北線）
JR：水道橋駅



千代田区立日比谷図書文化館

千代田区日比谷公園 1 番 4 号

*東京メトロ 丸ノ内線・日比谷線・千代田線

「霞ヶ関駅」C4・B1b・B2 出口より徒歩 5 分

*都営地下鉄三田線「内幸町駅」A7 出口より徒歩 3 分

*東京メトロ 千代田線・日比谷線「日比谷駅」A14 出口より徒歩 7 分

*JR 新橋駅 日比谷口より徒歩 12 分